

# 本年 **11月** 末の犯罪発生状況

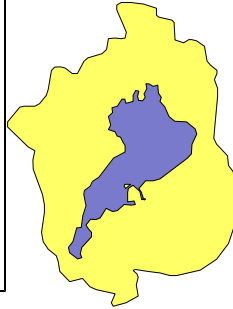


令和2年12月11日  
(公社) 滋賀県防犯協会

**刑法犯認知総数 5,576件 前年同期比-612件(-9.9%)**

## 県内の多発犯罪(150件以上)

① 万引き	982件 (+138件)
② 自転車盗	962件 (-310件)
③ 器物損壊	593件 (-30件)
④ 詐欺	330件 (-2件)
⑤ 車上ねらい	254件 (-58件)
⑥ 置きき	193件 (-104件)
⑦ 暴行	153件 (-16件)
※ 侵入窃盗	390件 (-89件)



## 前年比増加犯罪(増加件数順)

① 万引き	982件 (+138件)
② 偽造	28件 (+19件)
③ 公然わいせつ	31件 (+9件)
更衣室荒し	19件 (+9件)
④ 自動車盗	62件 (+8件)
⑤ 放火	12件 (+7件)
⑥ 脅迫	36件 (+6件)
⑦ 横領	20件 (+5件)

## 犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「44.6」 滋賀県は「39.2」

全国平均より高いのは…

- ① 豊郷町:85.6
- ② 草津市:49.4
- ③ 彦根市:48.2

## 犯罪増減率順位(前年対比・高)

- ① 日野町 26.5%
- ② 愛荘町 22.5%
- ③ 豊郷町 18.9%
- ④ 高島市 5.4%
- ⑤ 多賀町 4.5%
- ⑥ 近江八幡市 2.9%

## 気になる犯罪(現状と対策)

### ★ 万引きに歯止めを!

パトロールが強化されていますが、未だドラッグストア中心に被害が止まりません。見かけたときは店員や警察に知らせましょう。(見て見ぬ振りは増長させます。)

### ★ 特殊詐欺の特徴

- ・ 1月～11月の発生は82件(前年比-45件)、被害総額は約1億4,900万円(前年比-約1億6,535万円)。高齢者(65歳以上)の被害はいずれも約7割となっています。
- ・ 11月中は、キャッシュカードを狙う手口2件、架空料金請求詐欺2件が発生し、犯人は警察官を装うため偽の身分証を持っていることもあります。
- ・ 近隣府県では市役所職員等を名乗る「還付金詐欺」被害が多発しています。

### ★ だまし文句

#### 『キャッシュカードを狙う手口』

- 警察官を名乗る者:「あなたの口座からお金が引き出されている。他人に引き出されないように手続きを行います。」⇒自宅に来た犯人にカードを騙し取られる。
- 警察官を名乗る者:「捕まえた犯人が、〇〇さんのキャッシュカードを持っていた。」⇒金融庁を名乗る者から「引き出された全額が補償される。」⇒自宅を訪れた犯人に「キャッシュカードを入れた封筒を封印するため印鑑が必要」⇒印鑑を取りに行っている間に別の封筒にすり替えられる。

#### 『架空料金請求詐欺』

- 携帯電話に実在する会社名を装い「利用料金の確認が取れていない。」⇒電話で「コンビニで電子マネーを購入して支払って」
- 携帯電話に「一億円が当たります」とのメール⇒登録料、再登録料名目等で現金を振り込む。